

チャペル週報

言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。
わたしたちはその栄光を見た。それは父の独
り子としての栄光であって、恵みと真理とに
満ちていた
(ヨハネによる福音書 1：14)



2008.1.7~1.11 No.24
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

1月7日(月) 神 権 甲 植 (神4)

経 舟 木 讓 (宗教主事)

1月8日(火) 院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)

神 神 田 健 次 (神学部教授)

文 田 淵 結 (宗教主事)

社 希望をもって 打 樋 啓 史 (宗教主事)

法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)

経 定年退職教授最終講話 山 本 栄 一 (経済学部教授)

商 新年チャペル 中 道 基 夫 (宗教主事代行)

総 細 見 和 志 (総合政策学部准教授)

1月9日(水) 震災記念学部合同チャペル (西宮上ヶ原キャンパス)

阪神淡路大震災13周年メモリアルチャペル

於：中央講堂

理 新年礼拝 松 木 真 一 (宗教主事)

総 加 藤 晃 規 (総合政策学部教授・学部長)

1月10日(木) 神 向 井 考 史 (神学部教授)

文 Andreas Rusterholz (宣教師)

法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)

経 舟 木 讓 (宗教主事)

商 1年を終えて 梶 浦 昭 友 (商学部教授・学部長)

総 今 泉 信 宏 (宗教主事)

1月11日(金) 神 木ノ脇 悦 郎 (神学部教授)

文 English Chapel Andreas Rusterholz (宣教師)

社 学年末にあたって 高 坂 健 次 (社会学部教授・学部長)

経 卒業生を覚えて 竹 本 洋 (経済学部教授・学部長)

理 秋学期を振り返って 阪神淡路大震災の想いととも

ランパス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20 ~ 8:40 於：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

1月11日(金) 新年を迎えて *震災13周年1月17日 田 淵 結
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40 ~ 於：宗教主事室

英国メソジストスクールKingswoodとの友好提携

山 内 一 郎

昨年11月12～14日の三日間、英国オックスフォードの南西バースからKingswood SchoolのGary M. Best校長一行が来日され、関西学院との間に高等部を軸とする友好提携が結ばれました。Kingswood校は、1748年、関西学院のルーツであるメソジスト運動の指導者ウエスレー兄弟（ジョンとチャールズ）の共働により創立されたBoarding Schoolで、英国の代表的パブリックスクールの一つに数えられる名門校です。

弟のチャールズが天性の詩人、英国を代表する讃美歌作者であった故にKingswoodは“Born in song”「賛美の共同から生まれた」学校と呼ばれ、兄ジョンの教育理念が「知」と「信」の統合を目標としたことから、Kingswood Hymnの一節に“Unite the pair so long disjointed, knowledge and vital piety”と謳われる理由も頷けます。

ジョン・ウエスレーにとっての「知識」(knowledge)とは、狭義の知見や思考能力に限られるものではなく、むしろ人間の生き方の根幹にかかわる自己理解の媒体（知恵）を意味します。他方「生きた信仰」(vital piety)とは、神の愛に依存する自己救済だけではなく、普遍的な隣人愛を通して身証される社会实践を志向します。そしてウエスレーはこの二つのベクトルの関連について端的に「愛が無ければ、すべての博識はとんでもない無知に等しい」(“Without love, all learning is but splendid ignorance”)と喝破します。ここに関西学院のスクールモットー“Mastery for Service”の真意を考える一つのヒントがあります。

現在、世界60カ国以上、775校が加盟するIAMSCU（国際メソジスト系学校、大学連盟）という同志的教育機構が既に15年の歴史を刻み、日本からも関西学院、啓明学院、聖和大学、青山学院をはじめ20校が名を連ねていますが、Kingswood Schoolはメソジストの始祖ウエスレー自身が創立した最初のスクールで、わが国では唯一関西学院がFriendship提携校となります。メソジズムの源流に繋がる両校が、人間が根底から壊されていくような危ない時代の直中で、今一度ウエスレーアン・ヘリテイジを想起し、将来に向けての揺るがぬ希望と新しいヴィジョンを共有することによって、それぞれ固有のミッションを担いつつ前進できることを希ってやみません。

（理事長）

関西学院大学 阪神・淡路大震災記念合同チャペル

メッセージ：「あの時 あの場所 今の私」Andreas Rusterholz（宣教師）

と き：1月9日（水）10：35～11：05

ところ：中央講堂（西宮上ヶ原キャンパス）

チャペル・オルガニスト卒業演奏会

各学部チャペルをはじめ各種式典などでオルガン奏樂を務めるチャペル・オルガニストから、今春7名が関西学院大学を巣立ちます。

それぞれ学生時代の思い出を胸に、これまでのレッスンと練習そしてチャペルでの経験すべてをこの日の演奏に託します。

どうぞご来場いただき、学生時代最後の演奏に拍手をお願いします。

と き：2008年3月1日（土）14：00～

ところ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会（JOCS）切手部の活動に協力し使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

今号が本年度「チャペル週報」の最終号です

2008年度は4月8日（火）号からの発行となります。新年度のチャペルや宗教センター、あるいは宗教活動委員会主催の催し物などのご案内をしていきます。また瞑想欄では、教職員の方々によるメッセージやエッセイを掲載しますのでご期待ください。